

平成30年度  
碧南市藤井達吉現代美術館  
協議会資料

碧南市藤井達吉現代美術館  
平成31年3月25日

## 目 次

### 1 協議事項

#### (1) 美術館運営方針及び事業概要

①美術館運営方針	1
ア 基本理念	
イ 基本的性格	
ウ 組織	
エ 予算	
オ 施設	

②事業概要	4
ア 企画展	
イ 常設展	
ウ 教育普及	
エ 収集・保管	
オ 調査研究	

#### (2) 平成30年度活動状況

ア 企画展	
イ 常設展 「藤井達吉 人と作品展 30」	
ウ 常設展 「碧南の歴史と文化」	
エ 共催展等	
オ 教育普及	
カ 保存・修復	
キ 調査研究	
ク 所蔵作品貸出	

#### (3) 平成31年度活動計画

ア 企画展	
イ 常設展 「藤井達吉 人と作品展 31」	
ウ 常設展 「碧南の歴史と文化」	
エ 共催展等	
オ 教育普及	

- カ 保存
- キ 調査研究

(4) 美術館施設整備	33
ア 収蔵庫等増設事業	
イ 美術館改修事業	
ウ 収蔵庫等増設事業及び美術館改修事業スケジュール（予定）	
エ 美術館駐車場用地取得事業	

## 2 報告事項

(1) 平成30年度第1回、第2回収集部会の結果	37
--------------------------	----

# 1 協議事項

## (1) 美術館運営方針及び事業概要

### ①美術館運営方針

#### ア 基本理念

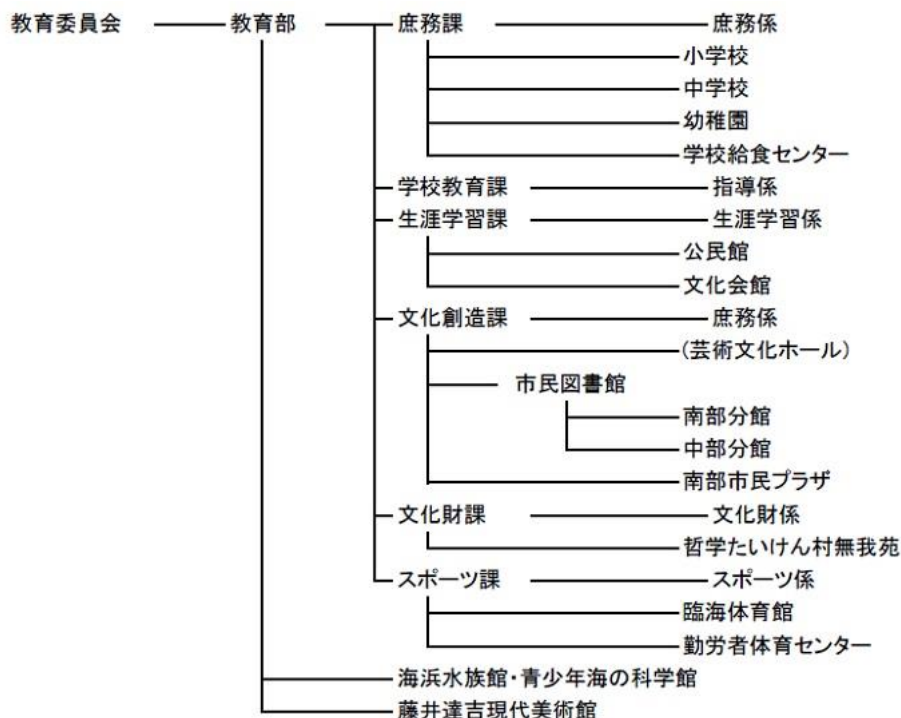
当地出身で日本近代工芸の先駆者のひとりであった藤井達吉の顕彰、子供たちを始め幅広い世代へ向けた教育事業、まちづくりの拠点施設としての役割という柱のもと、美術に関わる情報を発信し、生活の豊かさや心のゆとりをもたらす場として、市民に親しまれる美術館を目指します。

#### イ 基本的性格

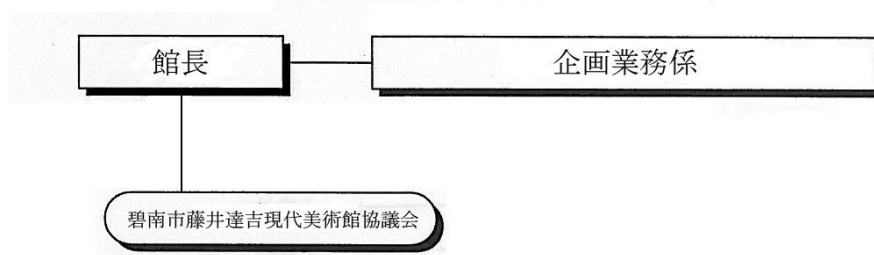
- (ア) 日本近代工芸の先駆者のひとりであった藤井達吉を顕彰します。
- (イ) 過去から未来までを常に視野に入れていた藤井達吉の精神を見出せる現代の作家を発掘し、若者に対する広場と創造の場として全国に発信します。
- (ウ) 新しい芸術を身近に提供することで市民の芸術文化の向上を支援し、子供たちの豊かで未知なる感性を伸ばして未来を見据える力を育てます。
- (エ) 地域の歴史や文化に焦点をあてた研究を行います。

#### ウ 組織

##### (ア) 行政組織図



(イ) 組織体制



(ウ) 人員配置 (平成30年4月1日現在)

館長 非常勤特別職 1 人  
 副館長 課長級 1 人  
 企画業務係 係長級 1 人 (事務員)、係長級 1 人 (学芸員)、  
 主事級 2 人 (学芸員)、臨時職員 1 人 (学芸員)  
 臨時職員 3 人

エ 予算

平成30年度予算状況 (当初)

(単位：千円)

	美術館 事務管理 事業	美術館 協議会 運営事業	美術館 施設管理 事業	企画展 開催事業	美術品 運営事業	彫刻維持 管理事業	美術館 収蔵庫等 増設事業	合計
予算	45,757	210	23,681	65,989	18,933	2,129	35,819	192,518
特定財源	0	0	267	18,935	0	0	26,800	46,002
一般財源	45,757	210	23,414	47,054	18,933	2,129	9,019	146,516

平成31年度予算要求状況

(単位：千円)

	美術館 事務管理 事業	美術館 協議会 運営事業	美術館 施設管理 事業	企画展 開催事業	美術品 運営事業	彫刻維持 管理事業	美術館 改修事業	駐車場 用地 取得事業	合計
予算	37,615	210	26,454	42,870	14,878	2,124	12,980	8,128	145,259
特定財源	0	0	198	10,212	0	0	0	0	10,410
一般財源	37,615	210	26,256	32,658	14,878	2,124	12,980	8,128	134,849

## オ 施設

### 建築概要

名称	碧南市藤井達吉現代美術館
所在地	愛知県碧南市音羽町一丁目1番地
敷地面積	1,990m <sup>2</sup>
建築面積	820m <sup>2</sup>
延床面積	2,425m <sup>2</sup>
階数	地下1階、地上3階、塔屋1階
最高高さ	16.6m
工事種別	増築、用途変更
構造種別	鉄骨造、鉄筋コンクリート造

建築主	碧南市
設計監理	株式会社日本設計 名古屋支社
施工	(建築工事) 白竹建設株式会社 (電気設備工事) 衣浦電気工事株式会社 (空調設備工事) 株式会社桶元 (衛生設備工事) 株式会社榊原設備工業所

仕上げ	(屋根) 日本瓦一文字葺 シリコンポリエステル樹脂塗装カラーステンレス鋼板 (外壁) 鋼製430ルーバー 施釉セッコ器質タイル (建具) アルミサッシュ (展示室) 床:タイルカーペット 壁:石膏ボード+調湿建材、ガラスクロスエマルジョンペイント 天井:エクスバンドメタル (収蔵庫) 床:ビニル床シート 壁:片面アルミフィルム張(庫内側)石膏ボード+調湿パネル 天井:片面アルミフィルム張(庫内側)石膏ボード+ロックウール化粧吸音板
電気設備	(電力引込) 架空引込方式1回線 (受変電設備) 三相3線式6,600V(屋外閉鎖型) 幹線 照明 単相 3線式 200/100V 200KVA 動力 三相 3線式 200V 300KVA 電話 引込 10回線 防災 自動火災報知設備、非常放送(兼用)

空調設備	(熱源) エネルギー:電気 装置:空気熱源ヒートポンプ (空調) 個別方式(展示室1、2、収蔵庫)、カセット式 (換気) 中央式(1種)、個別式(1種、3種) (排煙) 自然排煙方式、機械排煙方式
------	--

衛生設備	(給水) 上水(引込口径40、直結給水) (給湯) 個別式(電気)、貯湯式 (排水) 屋内排水分流式 屋外合流 屋外排水下水道放流(汚水、雑排水) (消火) 屋内消火栓、窒素ガス消火設備
------	---

昇降機	機械室レス 1基 (1000kg積 11人乗 45m/min W1.6m×D1.5m×H2.6m 車椅子仕様・視覚障害者仕様)
-----	--

### 設備概要

#### 展示保存環境

空気調和	区分	設定温度 (目標値)	温度変化	設定湿度 (目標値)	湿度変化
	展示室	22℃	±2℃	55%	±5%
	収蔵庫	22℃	±2℃	55%	±5%

照明: 全て紫外線防止、調光可能。

区分	照明器具
展示室1、2、3	蛍光灯直接照明、スポットライト(着脱式)
展示ケース(展示室2)	蛍光灯、スポットライト(着脱式)
展示室4	スポットライト(着脱式)

作品展示: ワイヤーによる壁面展示、小型作品は壁面釘止め可能。  
固定展示ケースのほか移動型展示ケース、移動型展示壁等保有。

区分	階数	床材	面積 m <sup>2</sup>	天井高 m	床耐 荷重 kg/m <sup>2</sup>	固定 壁長 m	可動 壁長 m	展示 ケース長 m
展示室1	2階	タイルカーペット	193	3.2~6.4	350	47.3	30.0	—
展示室2	2階	タイルカーペット	177	2.7	500	35.5	—	10.0
展示室3	1階	タイルカーペット	83	2.7	290	29.2	—	—
展示室4	B1階	タイルカーペット	104	2.6	500	26.7	—	—

収蔵・保管設備	区分	階数	備考
	収蔵庫1	3階	78m <sup>2</sup>
	収蔵庫2	3階	70m <sup>2</sup>
	一時保管庫	1階	19m <sup>2</sup>
	荷解室	1階	56m <sup>2</sup>
	搬入口	1階	3.0×3.0m
	昇降機	1台	兼用

教育普及等設備	区分	階数	備考
	多目的室	1階	96m <sup>2</sup> 展示室使用可
	創作室	B1階	63m <sup>2</sup>

#### 防災設備・体制

防火	自動火災報知設備 屋内消火栓 窒素ガス消火設備(収蔵庫)
防犯	開館時には展示室内に常時監視員配置、閉館時には、機械監視警備。 監視カメラ(事務室でモニタ可能)

(当館パンフレットより)

## ② 事業概要

### ア 企画展

藤井達吉の顕彰にふさわしい企画のほか、美術の様々な領域を視野に入れて、優れた美術作品を市民に紹介していきます。また、地域の歴史や文化に焦点をあてた歴史系の企画展も定期的に行います。

#### <企画方針>

- (ア) 藤井達吉の創作活動を紹介する展覧会
- (イ) 藤井達吉の精神を反映した内容の展覧会
- (ウ) 地域の歴史や文化を顕彰する展覧会
- (エ) 市民の文化・教養の向上に資すると思われる展覧会

### イ 常設展

藤井達吉に関わる作品及び資料の公開の場として運営します。また、地域に関わる歴史的資料の展示の場としても努めます。

### ウ 教育普及

幅広い年代の人々に美術に親しんでもらえるよう、様々な教育普及事業に取り組み、美術情報の提供に努めます。学校教育をはじめ他の教育活動との連携を図っていきます。また、市民の創作活動の場として、市民ギャラリーも併設します。

### エ 収集・保管

「市民の財産」といえるコレクションの形成に努め、その作品の恒久的な保存に努めます。

#### <収集方針>

- (ア) 藤井達吉の芸術を顕彰するに重要と思われる作品
- (イ) 藤井達吉の精神を見出せる作家の作品
- (ウ) 地域の歴史や文化を語るうえで重要と思われる作家の作品
- (エ) 市民の美術文化の向上に資すると思われる作品
- (オ) 上記の作品・作家を理解するうえで役立つ資料

### オ 調査研究

美術館活動の充実を図るため、藤井達吉及び藤井と同時代の美術を中心として、国内外の美術に関することや、地域の歴史や文化に関する調査・研究に取り組んでいきます。

(2) 平成30年度活動状況

ア 企画展

(ア) 所蔵秀作展・10年の歩み

内 容	2008年の開館以来、10年の間に収集された諸作品のうち主なものを紹介しました。
会 期	平成30年4月10日(火)～6月3日(日)【49日間】
会 場	展示室1～4・多目的室
観覧者数	2,441人(49.8人/日)
出品点数	85点
印刷物	ポスターB2判、チラシA4判両面、12ページパンフレット(29.6×20.8cm)
印刷物 デザイン	ポスター・チラシ・パンフレット:ARTICAL 小島邦康
担 当	浅野泰子
関連事業	①記念講演会 演題:「大正時代—洋画の青春」 日時:平成30年4月21日(土)14時～15時30分 講師:金原宏行氏(前豊橋市美術博物館館長) 会場:大浜まちかどサロン 参加者:24人 ②記念講演会 演題:「日本画の成り立ちと改革～「新南画」を中心に～」 日時:平成30年5月5日(土・祝)14時～15時30分 講師:吉田俊英氏(名古屋ボストン美術館特別顧問) 会場:大浜まちかどサロン 参加者:33人 ③記念講演会 演題:「碧南市藤井達吉現代美術館10年の歩み」 日時:平成30年5月20日(日)14時～15時30分 講師:木本文平(当館館長) 会場:大浜まちかどサロン 参加者:45人 ④ワークショップ「国島征二さんとつくる Wrapped Memory」 日時:平成30年4月29日(日)10時～16時、5月6日(日) 14時～16時(全2回講座)



	<p>講師：国島征二氏（現代美術家）</p> <p>内容：参加者の思い出の品を樹脂で固め、とじ込みました。</p> <p>会場：創作室</p> <p>対象：10歳以上</p> <p>参加者：12人</p> <p>⑤ギャラリートーク・スペシャル</p> <p>第1回：平成30年4月14日（土） 5人 説明者：浅野泰子（当館主任学芸員）</p> <p>第2回：平成30年4月28日（土） 5人 説明者：豆田誠路（当館学芸員）</p> <p>第3回：平成30年5月12日（土） 5人 説明者：深谷紗千（当館教育普及担当）</p> <p>第4回：平成30年5月19日（土） 8人 説明者：大長悠子（当館学芸員）</p> <p>第5回：平成30年5月26日（土） 9人 説明者：三宅翔士（当館学芸員）</p> <p>第6回：平成30年6月2日（土） 7人 説明者：北川智昭（当館特任学芸員）</p> <p>第7回：平成30年6月3日（日） 15人 説明者：木本文平（当館館長）</p>
<p>メディア 掲載記事 (全33件)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『西三河咲楽4月号』『同5月号』『イベント&amp;レクチャー』欄 株式会社アドキットインフォケーション</li> <li>・『フリモかわら4月号』『同5月号』『イベントニュース』欄 ハートフルメディア株式会社</li> <li>・「おでかけガイド 愛知の博物館 2018.04→2018.09」愛知県博物館協会</li> <li>・『ナゴヤアートニュース4・5月号』東海アド・エージェンシー</li> <li>・『月刊ギャラリー4月号』『同5月号』『同6月号』『全国の展覧会スケジュール』欄 株式会社ギャラリーステーション</li> <li>・「安城ホームニュース」3月10日発行号 中日総合サービス三河支社内安城ホームニュース</li> <li>・「月刊ANET4月号」「同5月号」「同6月号」愛知芸術文化協会</li> <li>・『ぶらりん西尾5月号』『今月のお出掛け情報』欄 株式会社ネット・フレンズ</li> <li>・「愛知の建築5月号」ニュース欄（公社）愛知建築士会</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝日新聞夕刊「美術館・博物館」欄（4月10日・5月15日）</li> <li>・中日新聞朝刊西三河版（4月11日（水））</li> <li>・毎日新聞 朝刊「美術館・博物館」情報欄（4月14日・28日・5月19日・26日（土））</li> <li>・中日新聞朝刊西三河版（福沢和義記者；むぎの家のコラボランチについて）（4月19日）</li> <li>・中日新聞夕刊「週末ガイド 主な美術館・博物館の催し」欄（4月19日）</li> <li>・碧南民報サンデー版（No. 1944）日本共産党碧南市委員会（4月29日・5月6日合併号）</li> <li>・中日新聞夕刊「寄贈・寄託者と歩んだ10年 藤井達吉現代美術館で記念展」（中村陽子記者）（5月12日）</li> <li>・「碧南商工会議所会報」</li> <li>・Pitch FM Pitch HAPPY 市場「まちのまど」（生放送）（4月11日 13:35－13:47 浅野出演）</li> <li>・KATCH NETWORK 「KATCH TIME30」（むぎの家コラボランチについて）（4月20日 18:00－（初回放送））</li> <li>・KATCH NETWORK 「KATCH TIME30」（展覧会について）（5月4日 18:00－（初回放送））</li> <li>・Pitch FM 「Pitch HAPPY 市場」まちかどりレポート（5月25日 12:45－12:55）</li> <li>・Aichi Now</li> <li>・西三河ぐるっとナビ</li> </ul>
--	---

**(イ) 長谷川利行展 —藝術に生き、雑踏に死す—**

内 容	自由奔放な筆致と原色そのままの色づかいによる作品の魅力に加え、その破天荒な生き方でも知られる画家・長谷川利行は、長く所在不明となっていた油彩の大作が相次いで発見されるなど、近年あらためて注目を集めています。約18年ぶりの大規模な回顧展となる本展では、油彩、水彩、ガラス絵、素描など代表作により、その画業の全貌を紹介しました。
会 期	平成30年7月21日（土）～9月9日（日） 43日間
会 場	展示室1～3・多目的室
観覧者数	9,371人（1日平均217.9人）
主 催	碧南市藤井達吉現代美術館・碧南市・碧南市教育委員会

共 催	中日新聞社、NHKプラネット中部
企画協力	一般社団法人INDEPENDENT
協 力	長谷川利行の会
出品点数	139点
印 刷 物	ポスターB2判、チラシA4判両面、チケット7.0×17.0cm、鑑賞ガイドA4判4頁、カタログB5判変型（26.5×19.0cm）
印 刷 物 デザイン	ポスター・チラシ・チケット：リーヴル カタログ：一般社団法人インディペンデント
担 当	北川智昭
関連事業	<p>①記念講演会 演題：「街がアトリエ」 日時：平成30年8月4日（土）14時～15時30分 講師：原田光氏（本展監修者、元岩手県美術館長） 会場：大浜まちかどサロン 参加者：69人</p> <p>②記念講演会 演題：「復興を描く 東京1923-1940」 日時：平成30年9月1日（土）14時～15時30分 講師：小林真結氏（府中市美学芸員） 会場：大浜まちかどサロン 参加者：64人</p> <p>③ワークショップ「感じたままに描く」 内容：長谷川利行のように自由な色使いや筆致を大切に、各自思い思いの作品を作り上げました。 日時：平成30年8月18日（土）13時～16時30分 講師：当館教育普及担当 集合：創作室 参加者 12人 参加費：500円 対象：中学生以上</p> <p>④ナイトミュージアムコンサート 日時：平成30年8月25日（土）19時～20時 演者：二宮咲子氏（ソプラノ）、甚目裕夫氏（ピアノ） 内容：長谷川利行が活躍した大正～昭和の音楽を中心の演奏とトークで来館者を楽しませました。</p>

	<p>会場：喫茶むぎの家  参加者：96人  ⑤ギャラリー・トーク（展示説明会、14時～）  説明者：北川智昭（当館特任学芸員）</p> <p>第1回：平成30年7月22日（日） 18人  第2回：平成30年8月5日（日） 24人  第3回：平成30年8月11日（土） 42人  第4回：平成30年8月19日（日） 51人  第5回：平成30年8月25日（土） 35人  第6回：平成30年9月2日（日） 45人</p>
<p>メディア  掲載記事  （全48件）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木本文平「長谷川利行 一絵のちから一」『美術の窓』4月号（生活の友社 4月20日発行、pp.46-47）</li> <li>・藤田一人「長谷川利行展 七色の東京；“生きる”ための絵」公明新聞6月20日</li> <li>・千葉真知子「長谷川利行展 一藝術に生き、雑踏に死す一；軽妙な線描、多弁な魅力」日本経済新聞・夕刊（7月25日）</li> <li>・『線の画家』を堪能；長谷川利行展 都市に殉じた生涯」中部経済新聞 6月18日</li> <li>・朝日新聞・夕刊（中部版）「美術館・博物館情報」（7月17日、7月24日、8月28日）</li> <li>・毎日新聞・夕刊（東海版）「美術館・博物館一覧表」（7月21日、7月28日、8月11日、9月1日）</li> <li>・中日新聞・朝刊（県内版）「今日から開催 碧南で長谷川利行展」（社告）（7月21日17面）</li> <li>・中日新聞・朝刊（中部版）「連載・上」（7月26日）</li> <li>・中日新聞・朝刊（中部版）「連載・中」（7月27日）</li> <li>・中日新聞・朝刊（中部版）「連載・下」（7月28日）</li> <li>・碧南民法（サンデー版）「美術館に行ってみませんか？長谷川利行展」（日本共産党碧南市委員会 8月12日発行）</li> <li>・中部経済新聞「あす『電気ブラン』楽しめるイベント 藤井達吉現代美術館」（8月24日）</li> <li>・中日新聞・朝刊（西三河版）「碧南『長谷川利行展』あす限定 ほろ酔い鑑賞 違った味わい」（8月24日19面）</li> </ul>

- ・毎日新聞・朝刊「一日限定バーで昭和へ きょう藤井達吉現代美術館」(8月25日9面)
- ・中日新聞・朝刊(西三河版)「企画展がきっかけ 所在確認;長谷川利行の『子供』」(8月29日15面)
- ・『ナゴヤアートニュース』161号(6-7月号) 展覧会紹介(6月発行)、162号(8-9号) 展覧会紹介(7月発行) 東海アドエージェンシー
- ・『西三河咲楽』7月号 催物&講座(6月15日発行)、8月号 催物&講座(アドキットインフォケーション 7月15日発行)
- ・『フリモかわら』7月号 イベントニュース(6月20日発行)、8月号 イベントニュース(7月20日発行) ハートフルメディア株式会社
- ・『ザ・マイカー』8月号 読者プレゼント(ぶんか社 6月20日発行、222頁)
- ・『ぶらりん 西尾』8月号 展覧会紹介(株式会社ネットフレンズ 7月23日発行)
- ・『愛知の建築』8月号((公社)愛知建築士会 8月1日発行)
- ・『美術の窓』8月号 展覧会紹介(生活の友社 8月20日発行)
- ・KATCH NETWORK「KATCH TIME30」(初回放送7月25日)
- ・KATCH NETWORK「KATCH TIME30」(初回放送8月24日)
- ・Pitch FM ぴっちスクエア「まちのまど」(生放送)(8月15日13:35-13:45 北川出演)
- ・CBC ラジオ「北野誠のズバリサタデー」(生放送)(8月25日11:20-12:00)
- ・中日新聞・朝刊(西三河版) 記事下広告(7月18日、29-31日、8月8-10日、9月1日)
- ・中日新聞・朝刊(西三河版) 見出し下広告(8月25日、9月1日)
- ・名古屋鉄道主要駅構内ポスター掲示(8月9日~9月8日)
- ・JR名古屋駅コンコース デジタルサイネージ広告(8月1日~8月31日)
- ・名古屋市営地下鉄名古屋駅 デジタルサイネージ広告(7月20日~9月2日)
- ・名古屋市営地下鉄東山線栄駅 デジタルサイネージ広告(7月16日~7月22日)

老いてますます盛ん

(ウ) 愉しきかな！人生 一老当益壯の画人たち

内 容	明治期以降、現代までに活躍した日本画家、洋画家あわせて14人の超・ご長寿の画家に焦点を当て、作家の個性が最初に表出した時期の作品や代表作に、90歳を過ぎてからの意欲的な作品をあわせ、その画業を紹介しました。
会 期	平成30年10月30日（火）～12月16日（日） 42日間
会 場	展示室1～3・多目的室
観覧者数	9,030人（1日平均215.0人）
主 催	碧南市藤井達吉現代美術館・碧南市・碧南市教育委員会
共 催	中日新聞社、CBCテレビ
出品点数	67点
印 刷 物	ポスターB2判、チラシA4判両面、チケット7.0×17.5cm、鑑賞ガイドA4判4頁、カタログB5判変型（24.2×18.2cm）
印 刷 物 デザイン	ポスター・チラシ・チケット：ARTICAL 小島邦康 カタログ：リーヴル 馬面俊之
担 当	大長悠子
関連事業	<p>①美術館講談 演題：「ほっとけ心のアップレ介護」 日時：平成30年11月10日（土）18時30分～20時 演者：田辺鶴瑛氏 会場：喫茶むぎの家 参加者：52人</p> <p>②記念対談 演題：「近況を語る」 日時：平成30年11月18日（日）14時～15時30分 対談者：野見山暁治氏（作家）、木本文平（当館館長） 会場：大浜まちかどサロン 参加者：102人</p> <p>③アトリップ対話型アート鑑賞プログラム 日時：11月21日（水）10時～12時、14時～16時 講師：時高直子氏（ARTIMEET主宰） 内容：作品を見て、アートコンダクターの質問に答えながら感じたことを自由に発言、共有する認知症のある方向けの鑑賞プログラム</p>

	<p>ム。簡単な創作体験も行いました。</p> <p>会場：企画展会場、創作室など</p> <p>参加者 15人</p> <p>参加費：500円</p> <p>④ギャラリー・トーク（展示説明会、午後2時～）</p> <p>説明者：大長悠子（当館学芸員）</p> <p>第1回：平成30年11月4日（日） 28人</p> <p>第2回：平成30年11月24日（土） 12人</p> <p>第3回：平成30年12月2日（日） 30人</p> <p>第4回：平成30年12月16日（土） 30人</p>
<p>メディア 掲載記事 （全51件）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「新美術新聞」2018年9月～2019年3月展覧会カレンダー（9月1日刊行）</li> <li>・『月刊ギャラリー』2018年10月号 通巻402号「今月の展覧会」（10月1日発行、株式会社ギャラリーステーション）</li> <li>・「フリモかわら」2018年11月号 巻頭特集、展覧会紹介（10月20日発行、ハートフルメディア株式会社）</li> <li>・中日新聞・朝刊広告（10月24日）</li> <li>・CBCテレビ「イッポウ」（10月29日放送）</li> <li>・朝日新聞・夕刊「美術館・博物館」（10月30日）</li> <li>・中日新聞・朝刊県内版「卒寿を超え創作に情熱」（福澤和義記者、10月31日）</li> <li>・毎日新聞・朝刊「展覧会情報」（11月3日）</li> <li>・Pitch FM ぴっちスクエア「まちのまど」（生放送）（11月7日 午後1時35分～45分 大長出演）</li> <li>・中日新聞・朝刊西三河版「講談師明るく介護体験」（福澤和義記者、11月9日）</li> <li>・毎日新聞・朝刊「展覧会情報」（11月10日）</li> <li>・朝日新聞・夕刊「美術館・博物館」（11月13日）</li> <li>・Pitch FM Pitch HAPPY 市場「まちかどリポート」（生放送）（11月14日 午後11時30分～40分 大長出演）</li> <li>・KATCH NETWORK「KATCH TIME30」（初回放送11月16日）</li> <li>・『美術の窓』2018年12月号 展覧会紹介（11月20日発行、株式会社生活の友社）</li> <li>・「フリモかわら」2018年12月号 展覧会紹介（11月20日発行、ハートフルメディア株式会社）</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中日新聞・朝刊三河版「美術鑑賞で認知症予防」(11月22日)</li> <li>・「月刊 A-NET」2018年12月号 美術館だより (11月23日発行、愛知芸術文化協会)</li> <li>・「碧南商工会議所会報」2018年11月号 インフォメーション (11月25日発行、碧南商工会議所)</li> <li>・中日新聞・朝刊県内版「連載・上」(11月30日)</li> <li>・中日新聞・朝刊県内版「連載・下」(12月1日)</li> <li>・中日新聞・朝刊西三河版「街角ニュース」(12月1日)</li> <li>・『地域創造レター』2018年12月号 地域通信 (12月1日発行、財団法人地域創造)</li> <li>・NHK日曜美術館・アートシーン (初回放送12月2日9時50分～)</li> <li>・中日新聞・夕刊「老当益壯の画人14人紹介」(12月3日)</li> <li>・朝日新聞・夕刊「美術館・博物館」(12月4日)</li> <li>・中日新聞・朝刊西三河版題字下広告 (12月7日)</li> <li>・中日新聞・朝刊西三河版題字下広告 (12月14日)</li> <li>・『地域創造レター』2019年1月号 今月のレポート (平成31年1月1日発行、財団法人地域創造)</li> <li>・CBCラジオ広告 (※開催期間中: 20秒×20本、60秒×1本)</li> <li>・名古屋鉄道主要駅構内ポスター掲示 (10月29日～12月16日)</li> </ul>
美術館学習	市内5中学校1年生 766人

(エ) 生誕130年 佐藤玄々(朝山)展

内 容	皇居・平川門近くに立つ《和気清麻呂像》や日本橋三越本店にある《天女像》等で知られる彫刻家・佐藤玄々(朝山)の作品を紹介した企画展。関連イベントで人形師、九代玉屋庄兵衛のからくり実演には100人を超える来場者がありました。
会 期	平成31年1月12日(土)～2月24日(日) 38日間
会 場	展示室1～3・多目的室
観覧者数	8,559人(1日平均225.2人)
主 催	碧南市藤井達吉現代美術館、碧南市、碧南市教育委員会、読売新聞社、美術館連絡協議会
共 催	NHKプラネット中部
協 賛	ライオン、大日本印刷、損保ジャパン日本興亜
出品点数	98件



印刷物	ポスターB2判、チラシA4判両面、チケット7.0×17.5cm、鑑賞ガイドA4判4頁、カタログB5判変型（25.8×19.0cm）
印刷物 デザイン	ポスター・チラシ・チケット：プランク 中島浩 カタログ：馬面俊之
担 当	北川智昭
関連事業	<p>①記念講演会 演題：「佐藤玄々（朝山）木彫作品の魅力」 日時：平成31年1月12日（土）14時～15時30分 講師：土生和彦氏（宮城県美術館副主任研究員） 会場：大浜まちかどサロン 参加者：31人</p> <p>②記念講演会 演題：「佐藤玄々（朝山）探求—木彫と塑像の分水嶺」 日時：平成31年2月10日（日）14時～15時30分 講師：井上由理氏（八ヶ岳美術館研究員） 会場：大浜まちかどサロン 参加者：42人</p> <p>③ワークショップ「和菓子で楽しむ玄々さんの世界」 日時：平成31年1月26日（土）13時～16時30分 講師：杉浦高穂氏（御菓子処「大杉屋弥與八」店主） 内容：和菓子のひとつである「練り切り」を使い、企画展出品作品を模したお菓子を参加者に作ってもらいました。 会場：創作室 参加者 14人 参加費：500円 対象：小学生以上</p> <p>④ナイトミュージアムコンサート 日時：平成31年2月16日（土）19時～20時 演者：和泉麻里氏、佐久間真理氏（ともにマリンバ） 内容：「貴方に贈る昭和歌謡～30年代～メドレー」と題したマリンバコンサートでした。 会場：喫茶むぎの家 参加者：93人</p> <p>⑤ミュージアム落語 日時：平成31年2月10日（土）19時～20時</p>

	<p>演者：<sup>かみなりもんしかご</sup>雷門獅籠（落語家）</p> <p>内容：スライドを使い、佐藤玄々の魅力を伝えました。</p> <p>会場：大浜まちかどサロン</p> <p>参加者：86人</p> <p>⑥学芸員によるスライドレクチャー</p> <p>日時：①平成31年1月19日（土）14時～15時30分 ②平成31年2月16日（土）14時～15時30分</p> <p>講師：①北川智昭（当館特任学芸員）②三宅翔士（当館学芸員）</p> <p>内容：スライドを使い、佐藤玄々の魅力を伝えました。</p> <p>会場：大浜まちかどサロン</p> <p>参加者：①53人②20人</p> <p>⑦九代 玉屋庄兵衛 からくり実演とおはなし</p> <p>日時：平成31年2月23日（土）①13時～14時②15時～16時</p> <p>演者：九代 玉屋庄兵衛（からくり人形師）</p> <p>内容：お話を交えながら、からくり「茶運人形」、「文字書き人形」、「弓曳童子」を実演しました。</p> <p>会場：大浜まちかどサロン</p> <p>参加者：①48人②57人</p> <p>⑧ギャラリー・トーク（展示説明会、午後2時～）</p> <p>説明者：北川智昭（当館特任学芸員）、三宅翔士（当館学芸員）</p> <p>第1回：平成31年1月20日（日） 18人 第2回：平成31年2月2日（日） 19人 第3回：平成31年2月11日（日） 35人 第4回：平成31年2月23日（土） 42人 第5回：平成31年2月24日（日） 28人</p>
<p>メディア 掲載記事 (全29件)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「忘れられた彫刻家 佐藤玄々がすごすぎる！」『芸術新潮』2018年11月号（11月24日発行 新潮社、pp.141-147）</li> <li>・『美連協ニュース』2018年11月号 表紙（11月発行）、2019年2月号 展覧会案内（2月発行） 美術館連絡協議会事務局</li> <li>・『月刊なごや』434号 街のミニ情報（11月1日発行 北白川書房）</li> <li>・『ナゴヤアートニュース』164号（12-1月号）展覧会紹介（11月発行）、166号（2-3月号）展覧会紹介（1月発行） 東海アドベンチャー</li> <li>・『フリモかわら』2019年1月号 イベントニュース（12月20日発行）、『フリモかわら』2019年2月号 イベントニュース（1月20日発行）</li> </ul>

	<p>ハートフルメディア株式会社</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『ぶらりん』2019年1月1日号 今月のお出掛け情報(12月23日発行、株式会社ネットフレンズ)</li> <li>・『芸術新潮』2018年12月号 全面広告(12月24日発行 新潮社)</li> <li>・朝日新聞・夕刊(中部版)「美術館・博物館情報」(1月8日)</li> <li>・毎日新聞・夕刊(東海版)「美術館・博物館一覧表」(1月8日、1月12日、1月19日)</li> <li>・「主な美術館・博物館の催し」中日新聞(夕刊)(1月31日)</li> <li>・読売新聞・朝刊(中部版・12版)全面広告(1月11日)</li> <li>・読売新聞・朝刊(愛知版)「佐藤玄々展 きょうから」(1月12日)</li> <li>・読売新聞・朝刊(愛知版)「佐藤玄々の木彫 講演で魅力紹介」(1月13日)</li> <li>・Pitch FM ぴっちスクエア「まちのまど」(生放送)(1月23日 13:35-13:45 北川出演)</li> <li>・Pitch FM Pitch HAPPY 市場「まちかどリポート」(生放送)(1月25日 12:45-12:55)</li> <li>・読売新聞・朝刊(中部版)「連載・上」(1月29日)</li> <li>・読売新聞・朝刊(中部版)「連載・中」(1月30日)</li> <li>・読売新聞・朝刊(中部版)「連載・下」(2月21日)</li> <li>・読売新聞・朝刊「よみうりイベント」(2月21日)</li> <li>・「碧南の現代美術館、観覧者が通算70万人」読売新聞オンライン(1月27日)</li> <li>・読売新聞・朝刊(中部版)「佐藤玄々の作品 ヒントにランチ」(2月22日)</li> <li>・読売新聞・朝刊「よみうりイベント」(2月22日)</li> <li>・名古屋鉄道主要駅構内ポスター掲示(1月21日～2月24日)</li> <li>・名古屋鉄道金山駅ポスター集中貼り広告(2月18日～2月24日)</li> </ul>
美術館学習	市内7小学校 5年生児童 719人
団体鑑賞	愛知教育大学「博物館教育論」受講生 25人

(オ) **歴史系企画展 へきなんの文化財 ー未来へと守り伝えるものー**  
(文化財課予算対応)

内 容	碧南市文化財保護条例制定50周年を記念し、碧南市内にある指定文化財を中心に、碧南に関連した文化財や史料を紹介しました。出品作品には、藤原定家筆「明月記断簡」や新たに室町時代後期の作品と判
-----	---

	明した貴重な絵巻物「てこくま物語」も並びました。
会 期	平成30年9月19日（水）～10月21日（日） 29日間
会 場	展示室1・2
観覧者数	3,926人（1日平均135.4人）
主 催	碧南市藤井達吉現代美術館・碧南市・碧南市教育委員会
協 力	碧南市文化財保護審議会
出品点数	68件
印 刷 物	ポスターB2判、チラシA4判両面、チケット7.0×17.0cm、 カタログB5判変型（25.3×19.0cm）、鑑賞ガイドA4判4頁、 出品目録A4判両面
印 刷 物 デザイン	ポスター・チラシ・チケット：ヨゴデザインスタジオ 與語秀樹 カタログ：株式会社エムアイシーグループ
担 当	豆田誠路
関連事業	<p>①記念講演会 演題：「愛知の仏像風土」 日時：平成30年9月29日（土）14時～15時30分 講師：熊田由美子氏（愛知県文化財保護審議会委員・愛知県立芸術大学名誉教授） 会場：多目的室 参加：51人</p> <p>②記念講演会 演題：「武士のアクセサリー 刀剣」 日時：平成30年10月13日（土）14時～15時30分 講師：佐藤豊三氏（徳川美術館参与） 会場：多目的室 参加：37人</p> <p>③特別講演会 演題：「新発見！「明月記断簡」「てこくま物語」」 日時：平成30年10月20日（土）14時～16時 講師：藤原重雄氏（東京大学史料編纂所准教授） 小林健二氏（国文学研究資料館副館長） 会場：多目的室 参加：47人</p> <p>④ギャラリー・トーク（展示説明会、14時～） 説明者：豆田誠路（当市文化財課主査(学芸員)）</p>

	第1回:平成30年9月22日(土) 31人 第2回:平成30年9月30日(日) 32人 第3回:平成30年10月6日(土) 15人 第4回:平成30年10月14日(日) 29人 第5回:平成30年10月20日(土) 35人
メディア掲載記事 (全22件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中日新聞夕刊一面【定家 宮仕えにため息】(9月14日)</li> <li>・中日新聞朝刊(愛知総合)【定家「明月記」19日初公開】(9月15日)</li> <li>・中日新聞朝刊(西三河版)【刀剣に仏像 碧南ゆかりの至宝64点】(9月20日)</li> <li>・中日新聞朝刊【文化財展ちなみ「お祭りランチ」】(9月21日)</li> <li>・毎日新聞朝刊【美術館・博物館ガイド】(9月22日、29日、10月12日)</li> <li>・朝日新聞夕刊【美術館・博物館】(10月9日)</li> <li>・アートニュース No. 163(東海アドエージェンシー)</li> <li>・月刊ギャラリー9月号、10月号(ギャラリーステーション)</li> <li>・月刊ANET9月号、10月号(愛知芸術文化協会)</li> <li>・KATCH「KATCH TIME 30」(9月19日放送)</li> <li>・KATCH「KATCH TIME 30 特集 美術館に行こう」(9月27日放送)</li> <li>・Pitch FM ぴっちスクエア「まちのまど」(生放送)(10月3日13:35-13:45 豆田出演)</li> <li>・Pitch FM Pitch HAPPY 市場「まちかどリポート」(生放送)(10月5日12:45-12:55)</li> <li>・フリモかわら9月号(ハートフルメディア)</li> <li>・ぶらりん西尾10月号(ネット・フレンズ)</li> <li>・西三河咲楽10月号(アドキット・インフォケーション)</li> <li>・碧南商工会議所会報9月号(碧南商工会議所)</li> <li>・おでかけガイド 愛知の博物館(愛知県博物館協会、10月発行)</li> </ul>
美術館学習	棚尾小学校6年生 113人・教員3人

イ 常設展 「藤井達吉 人と作品展 30」

29 第Ⅷ期 ※昨年度からの続き	会 期:平成30年4月1日(日)～5日(木)4日間 会 場:展示室4 展 示 数:12点 観覧者数:39人(無料)(1日平均9.8人)
第Ⅰ期	会 期:平成30年6月6日(水)～7月13日(金)33日間 会 場:展示室3

	展 示 数 : 16 点 観 覧 者 数 : 1,356 人 (無料) (1 日平均 41.1 人)
第 II 期	会 期 : 平成 30 年 7 月 14 日 (土) ~ 9 月 9 日 (日) 49 日間 会 場 : 展示室 4 展 示 数 : 14 点 観 覧 者 数 : 6,294 人 (無料) (1 日平均 128.4 人)
第 III 期	会 期 : 平成 30 年 9 月 19 日 (水) ~ 10 月 21 日 (日) 29 日間 会 場 : 展示室 3 展 示 数 : 16 点 観 覧 者 数 : 2,668 人 (無料) (1 日平均 92.0 人)
第 IV 期	会 期 : 平成 30 年 10 月 29 日 (月) ~ 12 月 2 日 (日) 31 日間 会 場 : 展示室 4 展 示 数 : 15 点 観 覧 者 数 : 3,442 人 (無料) (1 日平均 111.0 人)
第 V 期	会 期 : 平成 30 年 12 月 5 日 (火) ~ 平成 31 年 1 月 20 日 (日) 33 日間 会 場 : 展示室 4 展 示 数 : 16 点 観 覧 者 数 : 3,285 人 (無料) (1 日平均 99.5 人)
第 VI 期	会 期 : 平成 31 年 1 月 23 日 (水) ~ 2 月 24 日 (日) 29 日間 会 場 : 展示室 4 展 示 数 : 17 点 観 覧 者 数 : 4,512 人 (無料) (1 日平均 155.6 人)
第 VII 期	会 期 : 平成 31 年 3 月 2 日 (土) ~ 3 月 31 日 (日) 26 日間 会 場 : 展示室 3 展 示 数 : 15 点 観 覧 者 数 :        人 (無料) (1 日平均    人)

ウ 常設展 「碧南の歴史と文化」 (会場：地下 1 階情報コーナー展示ケース)

第 I 期	会 期 : 平成 30 年 5 月 12 日 (土) ~ 8 月 12 日 (日) 内 容 : 碧南の文化財 11 「瓦師・永坂奎兵衛 Part2」
第 II 期	会 期 : 平成 30 年 8 月 18 日 (土) ~ 11 月 25 日 (日) 内 容 : 碧南の古文書 「平和用水 Part2 ~ 新収蔵資料とともに ~」
第 III 期	会 期 : 平成 30 年 12 月 1 日 (土) ~ 平成 31 年 3 月 24 日 (日) 内 容 : 碧南のできごと 4 「大浜半田間渡船廃止 50 年」

エ 共催展等

(7) HEKINANからそれぞれのスピリッツ展IX

会 期	平成30年6月12日(火)～6月24日(日) 12日間
会 場	展示室1・2
観覧者数	941人(無料)(1日平均78.4人)

(イ) ワークショップ作品展

会 期	平成30年6月12日(火)～7月8日(日) 24日間
会 場	展示室4
観覧者数	653人(無料)(1日平均27.2人)

(ウ) 第11回碧南文化協会選抜美術展

会 期	平成30年6月30日(土)～7月8日(日) 8日間
会 場	展示室1・2
観覧者数	905人(無料)(1日平均113.1人)

(エ) 第31回碧南市野外彫刻コンテスト入賞作品展

会 期	平成30年12月9日(日)～12月21日(日) 11日間
会 場	文化会館

(オ) 市史資料収蔵品展「懐かしの「めんこ」展」

会 期	平成31年3月2日(土)～3月31日(日) 26日間
会 場	展示室4
観覧者数	人(無料)(1日平均 人)

(カ) 第6回碧南市民アンデパンダン展

会 期	平成31年3月12日(火)～3月24日(日) 12日間
会 場	展示室1・2
観覧者数	人(無料)(1日平均 人)

オ 教育普及

(7) 子どもワークショップシリーズ(対象:小学生、会場:創作室)

(298人) ※平成31年2月28日現在

1	平成30年4月14日(土)	まきまき棒(11人参加)
2	平成30年4月15日(日)	まきまき棒(14人参加)
3	平成30年5月12日(土)	みてみりん⇄やってみりん(8人参加)
4	平成30年5月13日(日)	みてみりん⇄やってみりん(15人参加)
5	平成30年6月16日(土)	スプーンで描く(14人参加)

6	平成 30 年 6 月 17 日 (日)	スプーンで描く (23 人参加)
7	平成 30 年 7 月 14 日 (土)	シルクスクリーンで夏を遊ぼう (12 人参加)
8	平成 30 年 7 月 15 日 (日)	シルクスクリーンで夏を遊ぼう (12 人参加)
9	平成 30 年 9 月 15 日 (土)	影であそぼう (10 人参加)
10	平成 30 年 9 月 16 日 (日)	影であそぼう (16 人参加)
11	平成 30 年 10 月 13 日 (土)	季節の野菜や果物を描こう (12 人参加)
12	平成 30 年 10 月 14 日 (日)	季節の野菜や果物を描こう (24 人参加)
13	平成 30 年 11 月 17 日 (土)	かんたんなステンドグラスを作ろう (13 人参加)
14	平成 30 年 11 月 18 日 (日)	かんたんなステンドグラスを作ろう (31 人参加)
15	平成 30 年 12 月 15 日 (土)	キッチン・リトグラフ (11 人参加)
16	平成 30 年 12 月 16 日 (日)	キッチン・リトグラフ (25 人参加)
17	平成 31 年 1 月 12 日 (土)	紙彫刻をつくろう (2 人参加)
18	平成 31 年 1 月 13 日 (日)	紙彫刻をつくろう (6 人参加)
19	平成 31 年 2 月 16 日 (土)	触れて感じてリアル彫刻をつくろう (12 人参加)
20	平成 31 年 2 月 17 日 (日)	触れて感じてリアル彫刻をつくろう (27 人参加)
21	平成 31 年 3 月 16 日 (土)	紙芝居であそぼう ( 人参加)
22	平成 31 年 3 月 17 日 (日)	紙芝居であそぼう ( 人参加)

(イ) 夏休みワークショップ (対象：小学生、会場：創作室) (57 人)

1	平成 30 年 7 月 26 日 (木)	たつきち T R I P (13 人参加)
2	平成 30 年 8 月 1 日 (水)	枝とひものまきまき造形 (15 人参加)
3	平成 30 年 8 月 2 日 (木)	親子でまきまき造形遊び (対象：3～6 歳の幼児とその保護者) (11 人参加)
4	平成 30 年 8 月 9 日 (木)	季節を感じて一紙粘土で和菓子を作ろう— 対象：3 年生以上 (1・2 年生は保護者同伴) (18 人参加)

(ウ) びあじ (美術館あそび実験室) (292 人) ※平成 31 年 2 月 28 日現在

(対象：3 歳以上の子どもと大人、会場：創作室、館内)

1	平成 30 年 4 月 22 日 (日)	土であそぶ! (46 人参加)
2	平成 30 年 5 月 27 日 (日)	土であそぶ! (51 人参加)
3	平成 30 年 6 月 24 日 (日)	土であそぶ! (49 人参加)



4	平成30年8月26日(日)	なんのカオ?どんなカオ?(18人参加)
5	平成30年9月23日(日)	なんのカオ?どんなカオ?(28人参加)
6	平成30年10月20日(土)	せんのとりで(19人参加)
7	平成30年11月25日(日)	せんのとりで(26人参加)
8	平成30年12月23日(日)	せんのとりで(26人参加)
9	平成31年1月27日(日)	さがす!~みつけてみよう!ココドコ?~(17人参加)
10	平成31年2月24日(日)	さがす!~みつけてみよう!ココドコ?~(12人参加)
11	平成31年3月24日(日)	さがす!~みつけてみよう!ココドコ?~(人参加)

(エ) 出前講座(創作)

実施日	平成30年6月13日(水)~平成30年12月7日(金) 延べ27日
対象	新川小学校2年生全クラス(136人)・4年生全クラス(147人)・6年生全クラス(145人)、中央小学校1年生全クラス(88人)・2年生全クラス(88人)、大浜小学校1年生全クラス(85人)・4年生全クラス(91人)・5年生全クラス(107人)・特別支援学級(17人)、棚尾小学校3年生全クラス(100人)・4年生全クラス(111人)・5年生全クラス(91人)、日進小学校1年生全クラス(49人)・3年生全クラス(53人)・4年生全クラス(51人)・特別支援学級(8人)、鷺塚小学校1年生全クラス(117人)・3年生全クラス(116人)・5年生全クラス(112人)、西端小学校1年生全クラス(67人)・2年生全クラス(65人)・3年生全クラス(65人)、大浜幼稚園年少・年中・年長親子(164人) 延べ2,073人
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新川小学校2年生 へんしんかめん・・・自分になりたい姿の下図を基に油粘土で凹凸が出るよう型を作成し、ラップで覆った型の上から障子紙、おはな紙を貼ってお面を作りました。</li> <li>・新川小学校4年生 リコーダーを吹くぼく・わたし・・・木版画の版木に下図を写すために、写真のコピーをトレーシングペーパーに写しました。</li> <li>・新川小学校6年生 浮世絵に挑戦しよう・・・浮世絵のコピーを元に、パーツごとに墨で描き、四つ切画用紙に貼り合わせ作品にする工程のうち、運筆の練習と顔、手、髪を描きました。</li> <li>・中央小学校1年生</li> </ul>

	<p>わたしのきもち わたしのかお・・・色画用紙に目、鼻、口、眉毛等の顔のパーツを切って貼り、紙版画の版を作りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中央小学校 2 年生 うっして みつけて・・・いろいろな虫や植物などの形を付箋と画用紙を使って型を作り、ローラーで表現しました。</li> <li>・大浜小学校 1 年生 げんきなぼく うれしいわたし・・・鏡で自分の顔を観察した後、顔の輪郭や各パーツをちぎって貼り、紙版画の版を作りました。</li> <li>・大浜小学校 4 年生 ワークシートで福笑いのような表情作りを学習した後、自分が作りた いお面の表情の下図を描き、色鉛筆で塗りました。</li> <li>・大浜小学校 5 年生 ゆめみる わたし・・・スチロール版に自分の横顔と背景の版を作り、 見当を作ってから刷りました。</li> <li>・大浜小学校特別支援学級 色画用紙を折ってから好きな形に切って広げ、連続してできる模様を 楽しみました。</li> <li>・棚尾小学校 3 年生 鏡で自分の顔をよく見て鉛筆で描き、水彩絵の具で色々な色を点で重 ねるようにして描きました。</li> <li>・棚尾小学校 4 年生 ソーラン節のポーズをとった自分のコピーを逆さまにして描く練習 をした後、運動会で使用したハッピーにチョークで下描き、白絵の具で 本描きをしました。</li> <li>・棚尾小学校 5 年生 画用紙に描いた自分の姿に水彩絵の具を塗る技術指導をしました。</li> <li>・日進小学校 1 年生 ぼくのおさんぽ わたしのおさんぽ・・・発砲スチロールのトレーで 作った足型の版に絵の具をつけて画用紙に押し、周りにクレヨンで絵 を描きました。</li> <li>・日進小学校 3 年生 自分の顔を鏡で観察しながらパーツごとに描く練習をし、輪郭の中に パーツを並べて表情のある顔に仕上げ、タイトルをつけました。</li> <li>・日進小学校 4 年生 ぼくの手 わたしの手・・・手の動きや骨の構造を確認し、道具を持</li> </ul>
--	---

	<p>つ手をコンテと色鉛筆で描きました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日進小学校特別支援学級 枝とひものまきまき造形を実施・指導しました。</li> <li>・鷺塚小学校 1 年生 画用紙に絵の具で大小様々な円を描き、クレヨンで友達や自分、まわりの様子などを描きました。</li> <li>・鷺塚小学校 3 年生 色々な長さの画用紙のテープを貼り合わせて顔を作り、おもしろいと思う表情を画用紙に写し、クレヨンでなぞり、周りに関連した絵も描きました。</li> <li>・鷺塚小学校 5 年生 多色刷のスチロール版画・・・見当の意味とローラーでの絵の具の練り方やつけ方を学んでから障子紙に刷った。</li> <li>・西端小学校 1 年 広げた新聞紙に自分のシルエットをクレヨンで写し、切り取りました。</li> <li>・西端小学校 2 年 紙皿を切ったり、落ち葉や木の実を貼り付けたりなどして、お面を作りました。</li> <li>・西端小学校 3 年 ダンボールの特性を学んだ後、自分が変身したいお面を作りました。</li> <li>・大浜幼稚園年少親子 ダンボールに飾りつけたクリスマスリースを作りました。</li> <li>・大浜幼稚園年中親子 ミニタイルを使ったツリーを作りました。</li> <li>・大浜幼稚園年長親子 キラキラしたガラス絵を作りました。</li> </ul>
--	---

(オ) 出前講座 (鑑賞)

実施日	平成 30 年 7 月 6 日 (金) ～平成 31 年 2 月 28 日 (木) 延べ 12 日
対 象	新川小学校 1 年生全クラス (124 人)・3 年生全クラス (140 人)・5 年生全クラス (126 人)、中央小学校 2 年生全クラス (88 人)・日進小学校 1 年生全クラス (49 人)・3 年生全クラス (53 人)・4 年生全クラス (51 人)・5 年生全クラス (61 人)・特別支援学級 (8 人)、西端小学校 1 年生全クラス

	(67人)・2年生全クラス(65人)・3年生全クラス(65人)延べ897人
内 容	たっちカード(鑑賞用補助教材)を使った鑑賞授業を行いました。

(カ) 実習生受入れ

実 施 日	平成30年7月31日(火)～8月4日(土) 5日間
実 習 生	高知大学人文学部社会経済学科4年 始め4名
内 容	博物館法に則った学芸員としての専門的実務実習を行いました。

(キ) 美術館見学

実 施 日	平成30年10月25日(木)
対 象	大浜小学校2年
内 容	児童に美術館の仕事や施設の案内を行い、2年生生活科「町たんけん」の授業に協力しました。

(ク) その他

実 施 日	平成30年4月12日(木)
対 象	碧南市教育委員会
審 査 員	浅野泰子(当館主任学芸員)
内 容	碧南海浜水族館写生大会の審査

実 施 日	平成30年度後期
場 所	愛知教育大学
講 師	浅野泰子(当館主任学芸員)、豆田誠路(当市文化財課学芸員)、大長悠子(当館学芸員)
内 容	博物館教育論講義(15講義)

カ 保存・修復

(ア) 美術館生物生息調査

調査期間	平成30年度 通年
調査場所	美術館全館
調査内容	粘着式トラップによる歩行性虫生息調査
調査結果	展示室及び収蔵庫での生息や発生は現在確認されていません。今後も清潔な環境維持に努めます。

(イ) 空気環境モニタリング調査

調査期間	平成30年12月28日(金)～平成31年1月4日(金) 平成31年3月27日(水)～4月3日(水)(予定)
調査場所	収蔵庫前室、収蔵庫1・2、展示室1・2・3・4、展示室2内エアタイト展示ケース、多目的室一時保管庫
調査内容	有機酸・アンモニア検知用パッシブインジケータによる調査
調査結果	各所ともインジケータの変色はほとんど見られず、良好であると考えられます。今後も清浄な環境維持に努めます。

(ウ) 収蔵庫環境調査

調査期間	平成31年3月下旬
調査場所	収蔵庫前室・1・2
調査内容	粘着式トラップ及びフェロモントラップによる害虫生息調査、浮遊真菌測定、床・壁面の付着真菌測定、浮遊粉塵数測定を行う予定です。

(エ) 作品保存箱・汎用額作成

実施期間	平成31年1月～3月実施
対 象	箱の付属しない22作品
内 容	現状で箱等の付属していない作品の保存のために桐及び中性紙による保存箱22個を作成しました。

実施期間	平成31年1月～3月実施
内 容	貴重かつ繊細な作品の展示及び保存のため汎用額を作成しました。

(オ) 作品等保存修復

対 象	山田光春氏取材カセットテープ
内 容	藤井達吉と交流があった生前の山田光春氏の、劣化した取材カセットテープの音声の修復及びデジタル化を行いました。

キ 調査研究

企画展図録等刊行・執筆

『所蔵秀作展・10年の歩み』

浅野泰子 「コレクション紹介文」

『長谷川利行展 ―藝術に生き、雑踏に死す―』

土生和彦 「利行と浅草の芸能、芸人」「伊豆大島と利行」(コラム)

- 「参考文献目録」「作品解説」  
 木本文平 「長谷川利行—絵のちから—」『美術の窓』（生活の友社 2018年4月号）
- 『歴史系企画展 へきなんの文化財 —未来へと守り伝えるもの—』  
 豆田誠路 編集、執筆
- 『愉しきかな！人生 —老当益壯の画人たち』  
 木本文平 「愉しきかな！人生 —老当益壯の画人たち—」  
 大長悠子 編集、「作家解説」「作品解説」  
 北川智昭 「作家解説」「作品解説」  
 三宅翔士 「作家解説」「作品解説」
- 『生誕130年 佐藤玄々（朝山）展』  
 木本文平 「佐藤玄々（朝山）—その希求した造形美—」  
 北川智昭 編集、「天女像」（コラム）、「作品解説」  
 三宅翔士 「八咫鳥について」（コラム）
- 『文人山中信天翁の誕生～誕生までの軌跡～』（公益財団法人天門美術館、平成31年3月刊行予定）  
 豆田誠路 執筆

#### ク 所蔵作品貸出

貸出作品	真島直子《密林の女神Ⅱ》
貸出目的	「真島直子 地ごく楽」出品のため
貸出先	名古屋市美術館（平成30年3月1日～4月15日） 足利市立美術館（平成30年4月24日～7月1日）
貸出期間	平成30年2月24日～7月7日

貸出作品	藤井達吉《旭日瑞雲・不盡迎陽》
貸出目的	「瀬戸陶芸の黎明」展出品のため
貸出先	愛知県陶磁美術館（平成30年4月14日～6月17日）
貸出期間	平成30年4月3日～6月29日

貸出作品	岸田劉生《童女飾髪之図》
貸出目的	「岸田劉生展」出品のため
貸出先	豊橋市美術博物館（平成30年7月21日～9月2日） ふくやま美術館（平成30年9月15日～11月4日）
貸出期間	平成30年7月1日～11月18日

貸出作品	富岡鉄斎《瀛洲仙境図》・《福祿寿図》・《西王母》（寄託）、大森運夫《浄瑠璃人形頌》・《大原女》、野見山暁治《空模様》
貸出目的	「愉しきかな！人生一老当益壯の画人たち」展出品のため
貸出先	富山県水墨美術館（平成31年1月11日～2月17日）
貸出期間	平成30年10月1日から平成31年2月28日

※現時点での実績（平成31年2月28日現在）

観覧者数計：58,056人（企画展：33,327人、常設展：21,596人、共催展等：3,133人）

教育普及：子どもWS・親子WS355人、びあじ292人、出前講座2,970人

(3) 平成31年度活動計画

ア 企画展

(ア) 没後60年 北大路魯山人 古典復興—現代陶芸をひらく—

会 期	平成31年4月27日(土)～6月9日(日) 39日間
共 催	中日新聞社(主催)、NHKプラネット中部
概 要	北大路魯山人(1883-1959)は、30代の終わりに生来の食に対する関心から「料理の着物」としての作陶に向かいます。その旺盛な活動はまさに『美』を食す人。 本展では、魯山人を中心に、川喜田半泥子、石黒宗麿、荒川豊蔵から八木一夫にいたる同時代の陶芸家たちの作品に加え、彼らが学んだ中国、朝鮮そして日本の古陶磁も併せて展示し、昭和陶芸の豊穡な成果とその源流から未来を見つめます。

(イ) 空間に線を引く—彫刻とデッサン

会 期	平成31年8月10日(土)～9月23日(月・祝) 39日間
共 催	中日新聞社、CBCテレビ(予定)
概 要	彫刻家のデッサンは魅力に富んでおり、画家のデッサンにはない美しさがあります。彼らのデッサンは二次元でありながら、三次元とみなす感性のもと描かれています。紙面は空間であり、空間に引かれた線は対象の存在感やものの粗密を表現しているように見えるのです。 本展は、橋本平八を起点として、柳原義達や舟越桂、青木野枝など、戦後から現代までに活躍した彫刻家20名のデッサンと、それに関連する彫刻を展示し、その魅力と創作の秘密にせまるものです。

(ウ) コレクション展Ⅰ 新収蔵作品を中心に

会 期	平成31年10月18日(金)～11月17日(日) 27日間
概 要	平成29・30年度に新しく収蔵された作品を中心にご紹介します。白木屋専務と藤井達吉との長年の交友を語る岡清蔵氏旧蔵作品をはじめ、日本の近現代美術史を彩る各作家の作品が一堂に会します。



(エ) 没後 100 年 服部長七と近代産業遺産

(文化財課予算対応)

会 期	平成 31 年 10 月 18 日 (金) ～11 月 17 日 (日) 27 日間
概 要	碧南出身で「長七たたき (人造石)」を開発した服部長七 (1840-1919) の没後 100 年を記念した企画展です。長七は三和土 (たたき) を改良した人造石「長七たたき」を開発しました。これは四日市港潮吹き防波堤や豊橋の神野新田堤防など、全国各地で築堤、架橋などの大小の土木工事に使われました。本展では、こうした服部長七の事績について、長七が復興に尽力した岩津天満宮の所蔵品を中心にご覧いただきます。

(オ) コレクション展Ⅱ ひとのかたちをみつめて / 片山照子・繁コレクション

会 期	平成 31 年 12 月 21 日 (土) ～平成 32 (2020) 年 2 月 24 日 (日) 52 日間
概 要	古来、「人」は美術表現の中心的な位置を占めてきました。私たちがどこから来たのか、何者であり、何のために生き、どこへ向かうのかは、人間にとっての永遠の問いである故に、「人のかたち」が注目され続けるのでしょう。人物像の描かれない作品でも、人間が介在する場を感じさせる時さえあります。本展では所蔵作品の中から、肖像画はもとより、シルエットや影、気配まで、人を示す作品を取り上げます。 また本展では片山照子・繁コレクションをまとめて展示し、作品と貴重な文献との魅力的なつながりをご紹介します。

(カ) 野村佐紀子展

会 期	平成 31 年 12 月 21 日 (土) ～平成 32 (2020) 年 2 月 24 日 (日) 52 日間
概 要	野村佐紀子 (1967-) は、男性ヌードなどを撮影した静謐な写真表現で知られる新進気鋭の作家です。モデルと長い時間を共にする中で撮影された作品も多く、愛の大切さや、打ち解け合っ初めて見られる人々の表情の豊かさについて気づかせるものでした。近年は、高齢者のポートレートや枯れゆく花、空を流れる雲などの写真も発表しています。本展では、野村の代表的な作品と現在の表現を紹介します。

イ 常設展 「藤井達吉 人と作品 31」

名 称	会 期
第Ⅰ期	平成31年4月16日(火)～6月9日(日) 48日間
第Ⅱ期	平成31年6月15日(土)～8月4日(日) 44日間
第Ⅲ期	平成31年8月10日(土)～9月23日(月・祝) 39日間
第Ⅳ期	平成31年9月29日(日)～11月10日(日) 37日間
第Ⅴ期	平成31年11月13日(水)～12月15日(日) 29日間

ウ 常設展 「碧南の歴史と文化」

名 称	会 期 ・ 内 容
第Ⅰ期	平成31年4月6日(土)～6月30日(日) 70日間 碧南の古文書11「近藤坦平旧蔵資料 Part1」
第Ⅱ期	平成31年7月6日(土)～9月29日(日) 66日間 碧南のできごと5「伊勢湾台風60年」
第Ⅲ期	平成31年10月5日(土)～12月28日(土) 69日間 碧南のできごと6「大浜陣屋設置250年」
第Ⅳ期	平成32年1月11日(土)～2月24日(月・祝) 39日間 碧南の人物9「俳人 中根煤堂」

エ 共催展等

(ア) ワークショップ作品展

会 期	平成31年6月22日(土)～7月21日(日) 26日間
-----	-----------------------------

(イ) 第12回碧南文化協会選抜美術展

会 期	平成31年6月29日(土)～7月7日(日) 8日間
-----	---------------------------

(ウ) HEKINANから それぞれのスピリッツ展 XI

会 期	平成31年9月29日(日)～10月14日(月・祝) 14日間
-----	--------------------------------

(エ) 碧南ビエンナーレ

会 期	平成31年11月23日(土)～12月15日(日) 20日間
-----	-------------------------------

(オ) 野外彫刻絵画コンテスト入賞作品展

会 期	平成31年11月23日(土)～12月15日(日) 20日間
-----	-------------------------------

オ 教育普及

市内小中学生の美術館学習、出前講座、市民の参加できるワークショップや、展覧会内容にふさわしい講演会を開催します。

カ 保存

館内の空気環境調査や文化財害虫生息調査を実施し、作品の安定的な管理に努める。重篤な傷みのある作品に対しては順次修復を実施します。

キ 調査研究

藤井達吉及び藤井の同時代の美術を中心とした調査、ならびに各企画展実施に向けた調査研究を行います。

#### (4) 美術館施設整備

##### ア 収蔵庫等増設事業

###### (ア) 目的

平成 20 年 4 月 5 日の開館以来、寄贈や寄託等で所蔵作品数が増加し、収蔵庫内は飽和状態となっていることから収蔵庫を増設する。

###### (イ) 増設場所

P35 「収蔵庫増設箇所、駐車場用地購入予定地 図面」のとおり

###### (ウ) 増設部の施設概要（予定）

- a 階数 地下 1 階、地上 3 階
- b 構造 鉄筋コンクリート造（既存部と同じ）
- c 建築面積 増築面積 144.24 m<sup>2</sup>（既存部 820.36 m<sup>2</sup>、合計 964.60 m<sup>2</sup>）
- d 各階の主な用途
  - 3 階 収蔵庫
  - 2 階 収蔵庫（展示室）、前室
  - 1 階 搬入スペース（トラックヤード）、荷解室、倉庫、保存修復室
  - 地下 1 階 閉架書庫、空調機械室、館長室兼応接室
- e 各階の延床面積

階別	増築部分	既存部分	合計
屋上	—	19.39 m <sup>2</sup>	19.39 m <sup>2</sup>
3 階	133.18 m <sup>2</sup>	361.56 m <sup>2</sup>	494.74 m <sup>2</sup>
2 階	161.47 m <sup>2</sup>	671.59 m <sup>2</sup>	833.06 m <sup>2</sup>
1 階	134.87 m <sup>2</sup>	671.68 m <sup>2</sup>	806.55 m <sup>2</sup>
地下 1 階	123.02 m <sup>2</sup>	657.76 m <sup>2</sup>	780.78 m <sup>2</sup>
合 計	552.54 m <sup>2</sup>	2,381.98 m <sup>2</sup>	2,934.52 m <sup>2</sup>

###### (エ) 予算

400,000 千円（平成 30 年度～平成 33 年度）

##### イ 美術館改修事業

###### (ア) 目的

収蔵庫等増設工事による休館期間を利用し、施設の長寿命化、施設規模に合わせた適法化、美術館の魅力維持を図るための改修工事を行う。

###### (イ) 改修の概要

- a 温湿度対策、結露防止対策などのための修繕

b 建築基準法適合のためのエレベーター補強工事、消防法適合のための消火設備工事

c 2階展示室入口に自動扉の設置など

(ウ) 予算

94,300 千円（平成 31 年度～平成 33 年度、設計費含む）

ウ 収蔵庫等増設事業及び美術館改修事業スケジュール（予定）

平成 30 年度 収蔵庫等増設事業に係る設計

平成 31 年度 美術館改修事業に係る設計

平成 32 年度 収蔵庫等増設事業及び改修事業

平成 33 年度 改修事業（9 月末まで）、10 月供用開始

\*平成 32 年 2 月下旬から平成 33 年 9 月末まで休館

エ 美術館駐車場用地取得事業

(ア) 目的

慢性的な駐車場の不足を解消し来館者の利便性・満足度向上を図るため、美術館南の用地を取得する。

(イ) 増設場所

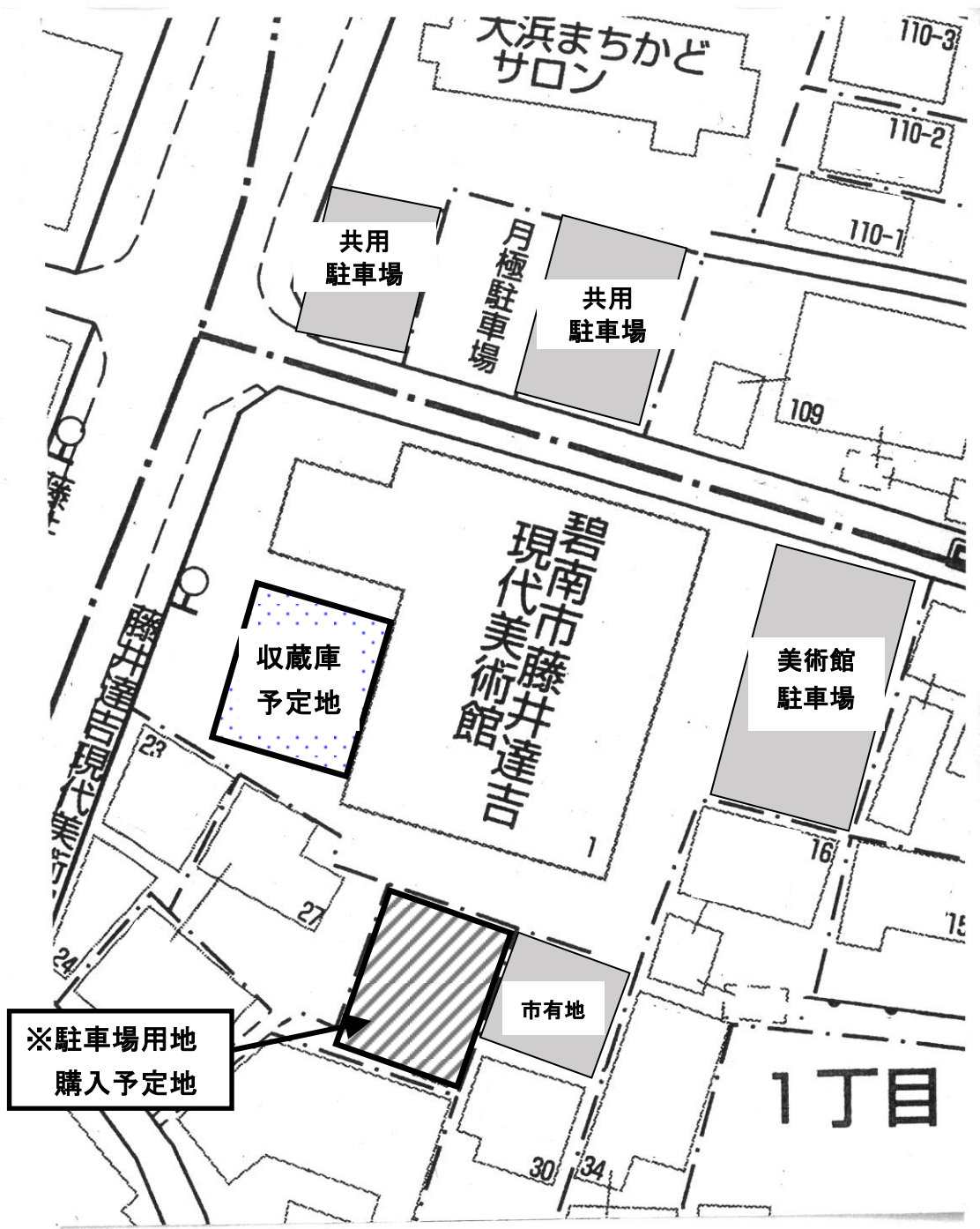
碧南市音羽町 1 丁目 28 番 205.35 m<sup>2</sup>

詳細は P35 「収蔵庫増設箇所、駐車場用地購入予定地 図面」のとおり

(ウ) 予算

8,128 千円（平成 31 年度）

収蔵庫増設箇所、駐車場用地購入予定地 図面



収蔵庫完成イメージ図



## 2 報告事項

- (1) 平成30年度第1回、第2回収集部会の結果について  
別添資料参照